

国内グループ会社

ゼオン山口

会社紹介

ゼオン山口は、日本ゼオンのグループ会社として1992年10月に設立しました。当初は地場企業として、建設業でスタートしましたが、その後、分析業と構内物流出荷業の拡充を図り、今日では3部門の事業展開を基盤としています。



橋本 清社長



日本ゼオン徳山工場内のゼオン山口事務所
玄関前で

環境安全活動

1. 顧客への幅広い環境支援活動

当社は、日本ゼオン徳山工場内の排ガス・騒音・工場排水等の分析を行い、工場の環境活動を支援しています。外部においては、県・市町村・民間企業からの委託を受けて、湖沼・海域等の水質や騒音・振動等の環境の監視、周辺企業の環境分析、公共施設(小学校・中学校・高等学校・美術館等)の室内環境衛生検査(シックハウス)の測定を行い、行政や企業等の環境活動の支援と環境負荷の低減に寄与する事業活動を展開しています。

2010年度に立ち上げた太陽光発電システム工事販売事業では、県内の公共施設(中学校・高等学校を含む)を中心に設計・施工をしてきましたが2011年度からは民間施設へも拡販しています。また、高潮(津波)対策として湾岸工事(ゲート設置)にも着手しています。今後も地球規模での環境負荷低減活動や環境安全対策事業に積極的に参画していきます。



事務所屋上に設置した太陽光発電システムのパネル(5.5kW)と本社正面玄関に設置したLED発電表示板

2. 環境関連データ

ゼオン山口(株)		2007 年度	2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	40	40	40	40	40
	使用量(トン)	0	0	0	0	0
	排出量(トン)	0	0	0	0	0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	62	77	105	187	135
	埋立処分量(トン)	5.0	1.2	32	2.0	18.2
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
CO ₂ 排出量(トン)		11	12	11	12	11
エネルギー使用量(原油換算、kL)		5.0	6.0	5.7	6.0	6.0

地域との共生活動

毎年、日本ゼオン徳山工場と連携し、工場に隣接している東川の清掃に従業員有志が積極的に参画し、地域住民の方と一緒にいい汗をかいています。また、スポーツを通じた活動として周南地域で開催されるソフトボール大会や 24 時間リレーマラソンへ出場し参加者と親睦を図るとともに、会社知名度アップにつなげる活動を展開しています。



東川の清掃活動参加者



地域住民との除草の様子



24 時間リレーマラソン出場者



ソフトボール大会の様子